

2024年3月25日

各位

本社所在地 東京都港区赤坂三丁目7番13号
会社名 株式会社アエリア
(コード番号 3758)
代表者の役職名 代表取締役社長 小林祐介
お問合せ先 管理本部長 上野哲郎
TEL : 0570-000715 Mail: ir@aeria.jp
URL <https://www.aeria.jp/>

取締役会の実効性評価結果の概要について

当社は、東京証券取引所の定める「コーポレートガバナンス・コード」の補充原則 4-11③に基づき、取締役会の実効性について評価を行いました。その結果の概要についてお知らせいたします。

1. 実施内容

「質問票」による自己評価を実施しました。社内でそれらを集計し、取締役会では、主に異なる回答と提案について審議をしました。

【対象者】当社取締役(計7名)

【実施時期】2024年3月

【評価項目】取締役会運営と経営課題

取締役会運営	取締役の多様性
	取締役会資料
	取締役会での発言
	取締役のトレーニング
経営課題	今後の経営課題
	PBR

2. 評価結果の概要

取締役会の実効性評価を開始してから、本年度は3回目となります。回数を重ねる度に、各取締役の建設的な回答が増えています。

本年度のテーマは、取締役会の運営と経営課題であります。取締役会の運営については、概ね、現状のままで良いとの評価でありました。経営については、今後の課題を認識及び共有をしました。引き続き、取締役会において審議をまいります。経営課題は、将来の課題である旨を申し添えておきます。

(1) 回答の内容につきましては、以下の通りとなります。

- ・取締役の多様性については、概して現在のままで良いとの回答を得ましたが、女性の取締役が確保できていないという意見がありました。主事業の売上に女性向けゲームがありますので、女性取締役は確保したいと考えているとの事です。
- ・取締役会の資料については、役員全員が現在のままで良いとの回答を得ましたが、監査に対する情報がもっと欲しいという意見がありました。

・取締役のトレーニングについては、概して現在のままで良いとの回答を得ました。今後、受けたいトレーニングにつきましては、最新動向に関する情報、リスクマネジメント及び法務コンプライアンスであるとの回答を得ました。

・今後の経営課題をあげるとするならば、サステナビリティ・ESG の取り組みの強化、DX 化の推進と収益力の向上であるとの回答を得ました。

・PBR の向上について一番多かった意見は、成長投資と IR の強化であります。成長投資を主張する理由として、株主は収益性と成長性を重視しているため、株主の支援が得られ、会社の宣伝にもなるとの事でした。

IR の強化を主張する理由として、株主の支援を得られ、会社の宣伝にもなるとの事でした。それ以外の意見として、株主の支援を得るために、株主還元の強化と人的資本の投資をあげる意見がありました。

結論として、PBR が向上すれば、株主からの更なるご支援を受け賜われると解釈できます。

(2) 取締役会では、主に、意見が分かれる回答と提案について、課題の共有をはかりました。以下の課題については、コーポレートガバナンスの充実をはかるために、引き続き審議をまいります。

- ・女性の取締役の確保
- ・今後の経営課題
- ・PBR の向上

3.今後の取り組み

PBR の向上については、コーポレートガバナンス報告書の中の【資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応】で記載をしています。

課題については引き続き審議をし、取締役会全体の実効性を更に高めていくために継続的な取り組みを行ってまいります。

以上